

株主のみなさまへ

BUSINESS REPORT

第53期 株主通信 | 2022.4.1 ▶ 2023.3.31

特集

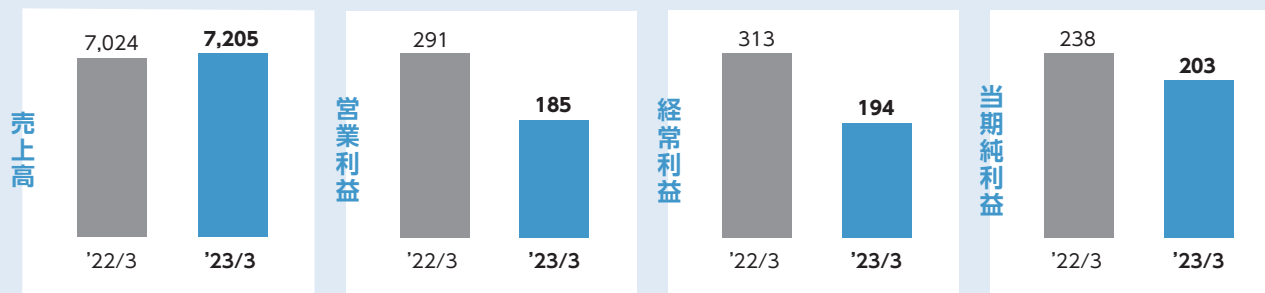
第14次三ヵ年 中期経営計画



証券コード
東証スタンダード市場 5162

第53期 連結財務ハイライト

(単位:百万円)



ごあいさつ

新しいカタチに向けて中期経営計画をスタートさせました。 朝日らしさで独自の付加価値を提供します。

2023年3月期は、半導体不足による自動車の供給体制の回復が見通せず、特に自動車の内装照明で採用されているASA COLOR LEDの受注が減少しましたが、医療用ゴム製品とRFIDタグ用ゴム製品の受注回復と卓球ラケット用ラバーの受注が大きく伸びたことから前期比で増収となりました。利益面は、材料費や電力料の高騰などの影響を吸収しきれず、減益となりました。また当期は、第13次三ヵ年中期経営計画の最終年度でしたが、業績目標である売上高と営業利益率についても未達となりました。コロナ禍でも開発活動は止めず、果敢に新しい価値の創出に向けて努めてまいりましたが、目標を達成できなかったことについては深くお詫び申し上げます。

2030年までの長期ビジョンに向けて、新たに第14次三ヵ年中期経営計画が始まりました。国内外ともに新しい環境下で経済活動が動く中、特に自動車市場向け既

存製品の受注回復の時期は見通せていませんが、独自技術を鍛えて付加価値の向上を続け、受注が回復した際には直ぐに要望に応えられる供給体制を整えていきます。また、機能事業や通信事業で取り組んでいた新しい製品の市場への提供がいよいよ始まります。量産に向けて生産や品質保証体制の構築を本格的に進めていくなど、産学官と連携した取り組みも成果が具体的になりつつあります。2024年3月期は将来に向けて「新しいカタチ」をスタートさせ、世の中の環境変化に柔軟に対応して、さらなる成長に向けた活動に邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後もより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。 代表取締役社長

渡邊 陽一郎



第14次三カ年中期経営計画 (2023年4月1日～2026年3月31日)

後継・Well-beingには、【常に世界中の方と同じ空間を共にして

「朝日ラバーだったら任せられる・何とかしてくれる」信頼と期待が得られる会社で有り続ける】という思いが込められています。

第13次三カ年中期経営計画では…

コロナ禍で需要・供給の環境が変化する中、従業員の働く環境を安定させ、事業の源泉となるコア技術を高める活動に注力しながら市場やお客様の要望に臨機応変に対応してまいりました。

第14次三カ年中期経営計画

検討テーマ

後継・Well-being

方針

魅力を高めて新たな価値を提供しよう

スローガン

「新しいカタチ」に向かって 挑戦

戦略

- ①事業活動の深化・進化・新化
- ②スマートファクトリーの実践
- ③Well-beingを高める
- ④地域社会貢献

定量目標

連結売上高:85億円以上
連結営業利益率:5%以上

全体像

エンゲージメントを高めるための柱となるのがEXとCXです。両方が一緒になり事業価値を高め、さらに成長していきます。



EX 従業員体験価値向上

活動の基盤となる従業員が心身ともに健康で安全に働く環境の整備と改善を、目標と実行計画をもって取り組みます。

非財務情報の向上・開示

》無形資産価値の向上

- 人材育成計画に基づく活動
- 労働環境の整備
- 温室効果ガス削減活動
- コンプライアンス実行力を高める

実践例1

年5日の範囲内で時間単位の有給休暇取得が可能に

社内規定の見直しを行い、2023年4月より時間単位での有給休暇取得が可能となりました。さらなるワークライフバランスに合わせた規程見直しを検討していきます。



スマートファクトリーの実践

》成長エンジン

- ものづくりの自動化・合理化・省人化
- 内外作政策の促進
- 設計技術、生産技術の強化
- 知的財産力を高める

Well-beingの向上

》来々なる会社

- 従業員の声を聴き反映させていく環境と体制整備
- ワークライフバランスの向上
- 健康、福利厚生活動の充実
- ITを利用した業務改善と働く環境整備

地域社会貢献

》地域と太くつながる

- 地域の方々との交流
- 地域活性化への支援

実践例2

ありがとうプロジェクト委員会の取り組み

従業員有志のありがとうプロジェクト委員会では、練りゴムのワークショップの活動を行ってきました。今後もイベントなどを通じて地域と繋がる活動を継続します。



CX お客様体験価値向上

コア技術の品質や機能の良さを製品・サービスとして提供できるよう、OEMからODMの体制を構築して社会に貢献してまいります。

光学事業

》再構築と挑戦

第53期実績

26億円

連結売上高目標

30億円

標準製品の付加価値向上と複合モジュールの開発・展開を行っています。

重点戦略製品

- ASA COLOR LED
- ASA COLOR LENS
- 白色シリコンインキ

医療・ライフサイエンス事業

》第二の柱へ成長させる

第53期実績

15億円

連結売上高目標

20億円

ODM設計・複合デバイスやシステム機器へ挑戦し、診断・治療機器を製造販売する企業を目指します。

重点戦略製品

- 薬液混注用ゴム栓
- プレフィルドシリンジ用ガスケット
- AR超薄膜シリコンシート
- ARチェックバルブ
- マイクロ流体デバイス

機能事業

》新たな柱を創る

第53期実績

25億円

連結売上高目標

29億円

制御技術と触感・感性技術を磨き、未来のライフスタイルへ貢献します。

重点戦略製品

- 車載スイッチ用ラバー
- F-TEM
- 卓球ラケット用ラバー
- 風力発電関係

通信事業

》基礎基盤を固める

第53期実績

6億円

連結売上高目標

6億円

「モノ・センサ・通信規格・情報処理アプリケーション」を駆使して新たな社会価値への取り組みに参画しスマート社会の発展に貢献します。

重点戦略製品

- RFIDタグ用ゴム製品
- 伸縮配線
- やわらか保護カバー

第8回ふくしま産業賞で 金賞を受賞しました

2023年2月3日、福島民報社主催の第8回ふくしま経済・産業・ものづくり賞（ふくしま産業賞）で、白色シリコンインキの事業活動が「金賞」を受賞いたしました。

この表彰は、福島県産業をけん引する先進的な取り組みや若き創業者・女性の果敢な挑戦などをたたえ社会的な評価を与えることを目的とし、福島県内の企業・団体・個人が表彰されるものです。当社の白色シリコンインキは95%以上の高い反射率を持つ反射塗料です。海外の照明機器規格に対する試験の実施やJIS規格取得への取り組み（2018年JIS Z 8922取得）、昨今注目されている深紫外線領域における製品企画・開発などの活動が幅広く評価されました。



株式の状況 (2023年3月31日現在)

発行可能株式総数	11,500,000株
発行済株式の総数	4,618,520株
株主数	3,251名

大株主 (2023年3月31日現在)

株主名	(株) 持株数	(%) ^{*1} 持株比率
有限会社伊藤コーポレーション	477,500	10.5
佐藤尚美	228,700	5.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	222,528	4.9
朝日ラバー従業員持株会	211,628	4.6
株式会社東邦銀行	207,400	4.5

^{*1} 持株比率は自己株式（53,076株）を控除して計算しております。

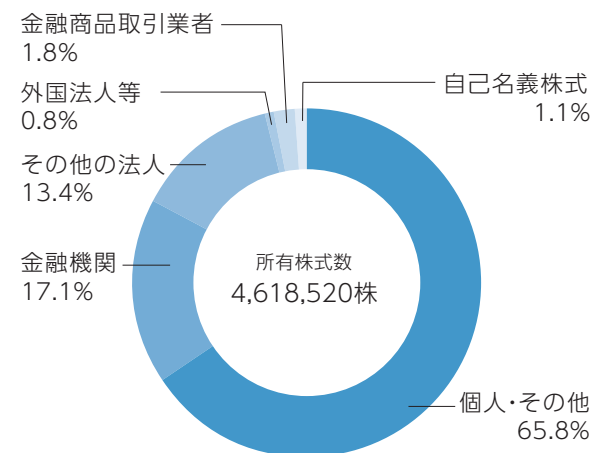
株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月に開催
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 (郵送先)〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL：0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所(スタンダード市場)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.asahi-rubber.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求、配当金の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、上記テレホンセンターにお電話ください。

所有者別株式の分布状況 (2023年3月31日現在)



会社概要 (2023年3月31日現在)

商号	株式会社朝日ラバー (ASAHI RUBBER INC.) https://www.asahi-rubber.co.jp/												
所在地	埼玉県さいたま市大宮区土手町二丁目7番2												
設立	1976年6月 (創業1970年5月)												
資本金	5億1,687万円												
証券コード	東証スタンダード市場 5162												
正社員数	320名												
主な業務内容	工業用ゴム製品の製造・販売												
主な事業所	本社：埼玉県さいたま市大宮区土手町二丁目7番2 大阪営業所／名古屋営業所／福島工場／ 第二福島工場／白河工場／白河第二工場												
役員	<table border="0"> <tr> <td>代表取締役社長</td><td>渡邊 陽一郎</td></tr> <tr> <td>取締役</td><td>田崎 益次</td></tr> <tr> <td>取締役</td><td>滝田 充</td></tr> <tr> <td>取締役(監査等委員)</td><td>高木 和久</td></tr> <tr> <td>取締役(監査等委員)(社外)</td><td>馬場 正治</td></tr> <tr> <td>取締役(監査等委員)(社外)</td><td>筑紫 勝磨</td></tr> </table>	代表取締役社長	渡邊 陽一郎	取締役	田崎 益次	取締役	滝田 充	取締役(監査等委員)	高木 和久	取締役(監査等委員)(社外)	馬場 正治	取締役(監査等委員)(社外)	筑紫 勝磨
代表取締役社長	渡邊 陽一郎												
取締役	田崎 益次												
取締役	滝田 充												
取締役(監査等委員)	高木 和久												
取締役(監査等委員)(社外)	馬場 正治												
取締役(監査等委員)(社外)	筑紫 勝磨												

^{*2} 2023年6月23日現在

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。
Easy to read universal design
fonts that are used.

